

ワークショップ「見えるものと見えないもののあいだ」

2021年 3月21日（日）16:30～18:30

参加方法：Zoomによるオンライン参加

2021年 5月15日（土）16:30～18:30

参加方法：来場参加、Zoomによるオンライン参加のいずれでも可

講師：米田知子（写真家）

※3/21はロンドンよりオンライン参加、5/15の参加方法は未定

米田知子さんの〈見えるものと見えないもののあいだ〉（「コレクション3」（2021年3月20日～5月30日開催）に展示されるシリーズ作品）を中心に、見えているものの向こうに広がる見えないものの存在、見えているもの、見えていないものの不確かさなどについて、1日目（3/21）は米田さんによるレクチャーを軸に語り合い、2日目（5/15）は初日の終了時点に出された課題の発表を通して、さらに深めていきます。

対象：中学生くらい以上

※2日間参加できる方、Zoomアプリをインストールしたパソコン（タブレット、スマートフォンも可）とインターネット接続が可能な通信環境をご準備できる方

定員：10名（応募者多数の場合は抽選）

※要事前申し込み（3月12日（金）13時必着、定員に達しない場合には引き続き募集します）

参加費：無料

米田知子さんプロフィール

兵庫県生まれ。ロンドン在住。1989年、イリノイ大学シカゴ校芸術学部写真学科卒業、1991年、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート（ロンドン）修士課程修了。主な展覧会に、「Tomoko Yoneda」マフレ財団（マドリード、2021）、第12回上海ビエンナーレ（上海、2018-19）、「アルベール・カミュとの対話」パリ日本文化会館（パリ、2018）、「ふぞろいなハーモニー」広島市現代美術館（広島、2015）/ Kuandu Museum of Fine Arts（台北、2016）、光州ビエンナーレ（光州、2014）、あいちトリエンナーレ（愛知、2013）、「暗なきところで逢えれば」姫路市立美術館（姫路、2014）/ 東京都写真美術館（東京、2013）、「終わりは始まり」原美術館（東京、2008）、第52回ヴェネチア・ビエンナーレ（ヴェネツィア、2007）など。

## ■申し込み方法

下記のメールアドレスまでメールをお送りください。

件名には、「見えるものと見えないもののあいだ」とご記入の上、本文には以下の8項目をご記入ください。

- 1) 氏名（ふりがな）
- 2) 学年あるいは年齢
- 3) 居住地（都道府県）
- 4) 連絡用メールアドレス
- 5) 電話番号（直前あるいは当日に連絡が可能な番号）
- 6) 2日目の参加方法（来場参加あるいはオンライン参加）
- 7) 参加動機
- 8) 今回の情報の入手方法（インターネットの場合はできればサイト名）

申込メールアドレス：education\*nmao.go.jp

※メール送信時は「\*」を「@」に置き換えてください。

## ■しめきり

2021年3月12日（金）13時必着

※定員に達しない場合には、引き続き募集します。

## ■お申し込みに際してのご注意・お知らせ

\*電子メール1通につき申込者1名様のみをご記入ください。1通につき申込者複数名で申し込むことはできません。

\*@nmao.go.jpからのメールを受信できるように設定してください。当館からの参加可否のメールが受信拒否あるいは迷惑メールフォルダー等に振り分けられないようご注意ください。

\*複数お申し込みいただいても、1件として取り扱います。

\*応募者多数の場合は抽選です。参加申し込みされた全員の方に参加の可否をお知らせします。参加は当選者ご本人に限ります。

\*対話をしながら進めていくプログラムのため、原則、カメラオン設定をお願いします。

\*プログラム中は画面録画を行います。記録した静止画は、当館及び講師の広報活動に使用する可能性があります。使用に同意できない方は、別途ご相談ください。

\*参加者による録画・録音・撮影はご遠慮ください。

## ■お問い合わせ

Tel 06-6447-4680（代）平日10時～17時

Fax 06-6447-4698